

・ハーブの会 3月11日(月) 13時〜14時
Roomにて例会

・女子青年 例会 3月6日(水)
濱東分教会 18時30分 葉作り

◆青年会・献血担当： (㊟杉本真俊委員)

・3/18 献血呼びかけひのきしん
10時集合 献血ルームみゆうず

◆学生会： (㊟森田直晃委員)

・2/18 まなびばINおちば 参加有難うござ
いました。

・静岡教区学生会「春の学生おちばがえり」
教区からバスが出ます。3/27〜29 参加
費10000円 山名大教会10時出発 詳細は
チラシ参照の事。大勢の参加お願いします

◆広報庶務部・書籍： (㊟山口正洋委員)

・ふれあい折り込み4月は2組です。

◆時報手配り： (㊟澤田常和委員)

・3月手配りは8・22・29日 4月は5・12日
拠点教会到着となります。お間違いのない
ようお願いいたします。

◆少年会： (㊟小田木智嗣委員)

少年会静岡教区団総会 教務支庁
3/29 受付10時30分 開始11時
座りづとめ・よろづよ八首を全員総立ちで
つとめます。役割に当たっている方はハッ
ピ・白靴下持参ください。

◆3月 定例支部活動

◆合唱団アヴァンティ練習日
とき 3月6・20日
会場 鴨江アートセンター (206号)

◆あらみち会： (㊟水野慎治委員)

日時 22日(金) 9時15分〜12時
会場 久努浜分教会
講話 鈴木千賀先生
一人も多くの方のご参加を！
送迎 浜松駅8時20分送迎レイン出発
本年度最後のあらみち会となります。
みなさんで有終の美を飾りましょう。

◆定例委員会・例会

◆運営委員会： (㊟西大濱分教会)

とき 4月2日(火) 9時30分

◆青年会献血： (㊟ミューズ)

とき 3月18日(月)

◆婦人会： (㊟静浜分教会)

とき 3月30日(土) 10時
駅送迎レイン 9時30分発
しおり作りの続き

◆4月 支部例会

当面の間、支部例会は休会とさせて
いただきます。各組ごとの活動を
お願いいたします。

◆各組活動

【1組】…… 組長 鈴木 豊司(濱 東)
〈配本・集金〉 3月28日(木) 濱 東
〈合同会議〉 4月5日(金) 15時00分 濱 東
〈ひのきしん〉 4月14日(日) 5時30分 浜松城公園

【2組】…… 組長 渡邊英一郎(濱 松)
〈配本・集金〉 4月6日(土) 6日午前中

【3組】…… 組長 長田 虎夫(濱 都)
〈会長会議〉 3月27日(水) 10時 濱 都
〈班長会議〉 月日() 時分 休会
〈ひのきしん〉 日時未定 曳馬

【4組】…… 組長 谷口 和幸(四日市浜)
〈合同会議〉 4月9日(火) 9時30分 四日市浜

【5組】…… 組長 古山 慶仁(濱 宿)
〈会長会議〉 3月28日(木) 9時30分 濱 宿

【6組】…… 組長 宮本 善成(長 上)
〈合同会議〉 4月9日(火) 19時 東濱名

【7組】…… 組長 太田 貴之(濱 名)
〈組例会〉 4月9日(火) 10時 篠原

ふれあい

2024年
3月号
No.475
よのもと会
西遠支部

いま、でもないせかいをばはじめたハ
しらぬ事をばをしるはじめて
第八号—40

春の学生おちばがえり

次代を担うようぼくを育てよう

支部学生担当委員 森田直晃



日々は、静岡教区学生会の
活動にご理解とご協力を賜り
ありがとうございます。

今年の5月よりコロナ感染
症も5類に移行され、学生会
活動も活発になって来ました。
今年度の活動として、「学
生ひのきしんデー」「ワーク
&トーク東海」「学生の集い」
おちばでの「まなびば」など
活動してきました。

その中にも、本年は教祖
百四十年祭に向かう三年千日
の二年目のこの時旬に、学生
スタッフを揃えて、学生が主
体となって、会活動を進めて

いく体制を整えたく思っており
ます。

1年間の学生会活動の集大成
として恒例となっております大
イベント、「春の学生おちばが
えり」(以下、春学)が3月28
日におちばで開催されます。

今年のスローガンは「次代を
担うようぼくへ」で、お道につ
ながる学生が、おちばに帰り集
い、親神様・教祖に日頃の感謝
を申し上げ、笑顔が広がる姿を
ご覧いただきたい。また、真柱
様から頂戴するお言葉を、心に
治め、日々の生活を送る上での
指針とする。さらに、仲間と共

に心明るく、次代を担うようぼ
くへと成人していくことを誓う
場です。

この春学に静岡教区として、
より多くの学生さんの参加を得
て臨みたいと思っております。

昨年の春学までコロナ禍の為
1泊2日の日程で行いました
が、今年から、従来の2泊3日
の日程を組んでおります。

少しでも日程を伸ばすことに
より、同じ世代の学生同士が親

睦を深め、多くの教友を作る機
会になればと思います。

皆様方にも、お近くの学生さ
んに漏れなく声をかけて頂き、
学生会活動に参加するように促
してもらいたいと思います。春
学に大勢参加者を頂いて、学生
会活動を盛り上げてもらいたい
と思います。

静岡教区の学生が中心となっ
て、行事を企画し、運営して
学生会活動の充実ができるよう
に、精一杯取り組んで行きたい
と思いますので、どうか春学
ご参加のお声がけを賜りますよ
う、よろしくお願いいた
します。

春学の詳細は、学生担
当委員までお問合せお願
いします。

支部担当者
・森田直晃
(和加道分教会)



▶ 昨年の「式典」と「教区の時間」

(090・6075・2702)

生きていくためには、生きていくもの、生きていくために必要なものを食べなければならぬ。私どもが、その「いのち」を支えるために食べるものは、総て「いのち」あるものが作ったものに限られています。そのことから先週は、卵が先か、ニワトリが先か? というお話をしました。そして生気論と機械論、の二つの立場の説明をしました。

科学進化 — その1

その結論は、卵であろうと、ニワトリであろうと、最初の生物はどうして作られたか、ということでした。生物は、タンパク質でできています。ということは、問題は、最初のタンパク質はどうして作られたのか? ということです。

「いのち」 — 5

現在の地球の条件の下では、タンパク質が自然に作られることはありません。生物がその遺伝情報に従って、タンパク質を作るのです。そういたしますと、原始地球上では、最初に生物が存在していないのに、自然にタンパク質が作られるような条件があつたに違いない。ということになります。

現在では、実験室でタンパク質を合成することはできます。ところが、そんな条件では、と

ても生物は生きることができません。生物が存在できる条件、すなわち今の地球では、タンパク質は自然にはできません。この矛盾は、いったいどうしたら解決することができるのでしょうか。

近代生命科学は、この謎に挑戦し、見事な想像図を打ち立てることができました。それでは、「生命の起源と進化学会」の学者と一緒に、原始地球の泥のスープに戻ってみましょう。

放射性同位元素の測定によって、地球の年齢がほぼ正確に判りました。現在のところ、46億年ということで統一されています。

私たちが住んで入る地球の年齢、覚えておいてください。46億歳です。その頃の地球は、どんな状態だったのでしょうか。

地球の始まりは、熱いものだったのか、あるいは冷たいものだったのか、大きく議論が分かれています。ここで誤解を避けるために、地球の始まりとは別に、宇宙の始まりに目を向けておきましょう。

アインシュタインの相対性理論の確立以来、宇宙の始まりに、私たちの想像が届くよ

うになりました。大まかに言って、100ないし200億年前、ビッグバンで宇宙が始まって以来、今、宇宙はひたすらに膨張を続けています。

理論によれば、ビッグバン100分の1秒後の温度は、摂氏100億℃ぐらいで、1秒後100億℃、3分後10億℃と変わっています。

このように、約100ないし200億年前のビッグバンは、たしかにものごく熱かったことには、異論は少ないようです。だが、1965年に、宇宙マイクロ波放射背景(※宇宙マイクロ波背景放射)が発見されたことにより、宇宙は、絶対温度3℃、即ち摂氏マイナス270℃という冷たいものであり、ごく微小な部分に、太陽熱があるだけだということも知っておいて下さい。

こういう、全体として冷たい、膨張しつつある宇宙の中で、約46億年前、地球はどのようにして出来たのでしょうか?

地球は、ガスの塵からなる星雲から出来たと考えられています。その温度について、熱い学説と、冷たい学説と二つあります。

【続く】

山本利雄先生 (ラジオ講話)

支部だより

立教 187年 R6.3 NO.581

表統領挨拶

先日、石川教区の被災地へ行かせていただき、惨状を目にして、非常に心を痛めて帰ってきました。数名の教区長先生方が災救隊に参加していただいているようで、非常にありがたいことだと思います。怪我のないようにと願うばかりですが、復興には先の長い道のりと思う現状であります。皆さんでしっかりとお願いをさせていただきます。声掛けをお願いしたいと思います。

話は変わりますが、天理時報にも掲載されているように、本部中庭の梅が非常にきれいに咲いています。暖冬であれ暑い夏であつても、春が来れば花が咲き、また紅葉します。それは神様のお働きを、一番わかりやすく見せてくださる姿だと思います。只今は年祭活動の旬にあつて、旬に感じたいことを素直につとめさせていただくことで、それに相応しい御守護をお見せくださるに違いないと、梅の花を見て、そのような励ましのように感じた次第であります。地域では、「ようばく一斉活動日」を進めていただいています。1回目が終わわり、現在は2回目の準備を各支部で着々と進めていただいています。2回目、3回目と回数

が重ねていくうちに、色々な工夫があつたり、もう少しこうした方がよいというような意見が出てきたりします。そこで忘れてならないのは、「ようばく一斉活動日」の本来の意味が、年祭活動に一人でも多くのようばくが加わり、一手一つにひながたの道をたどる歩みを実践してもらうことで、その趣旨が基本にあります。もちろん内容が良いことに越したことはありませんが、回を重ねるにつれて、その内容の方が重視されすぎて、結果的に趣旨から外れて、それを置き忘れてしまうことがないように、軌道修正をする必要がこれから出てくると思います。できるだけ現場でお任せすることでもありますが、それぞれで考えていただき、5回の開催というをよくお考えいただくことと、これから三年千日の残りの日々が少なくなっていくますので、このあたりを現場で確認をしていただきますように、改めてお願いしたいと思います。

◆本部・教区事項

- 「天理教おぢばがえり団参券」一部磁気化に関するお知らせ
- 磁気化への移行6/1からの予定
- 指定席タイプ団参券が磁気化に変更予定
- 年間利用実績でコースの削減もある
- 現行の両矢印が片矢印になる
- JRのみ使用可。近鉄は別に切符が必要となります

◆支部事項

- ◆書籍担当…………… (☎ 吉岡孝広委員)
- ◆『さんさい』次回発行は7月となり1部220円で季刊誌となります。『リトルマガジン』4月より1冊150円となります。
- ◆布教部…………… (☎ 長田虎夫委員)
- ◆花粉にめげずに勇ませていただきますよ
- ◆教務部…………… (☎ 吉岡弘和委員)
- ◆地名変更届を記入してお早めに提出して下さい。
- ◆ひのきしん部…………… (☎ 木船嘉弘委員)
- ◆4/29全教一斉ひのきしんデーに向けて少しづつ準備しています。皆様にも心の準備をお願いいたします。今年も友愛のさと・舞阪町稲荷山公園で実施します。大勢のようばく・信者さんをお誘いし一斉活動日の原動力とさせていただきます。
- ◆災救隊…………… (☎ 水野慎治委員)
- ◆随時要請があれば出勤させていただきますので、心づもりをお願いします。
- ◆婦人会…………… (☎ 木船真澄委員)
- ◆3月30日(土) 婦人会例会 10時
- ◆会場 静浜分教会 しおり作り
- ◆持物 カッター・ハサミ・テープ・のり
- ◆9時30分送迎レイン出発